

オズール クオリティ・レポート

パシフィックサプライ株式会社 Vol.2

2015年4月

いつもオズール製品をご愛用くださり誠にありがとうございます。
 オズール製品をお客さまに安心して長くお使いいただきたく、オズール クオリティ・レポートを発行いたします。実際の製品の破損事例をピックアップし、オズール社テクニカルマネージャーからのアドバイスと共に皆さまへ月に1度お届けします。
 皆さまと共に、エンドユーザーさまの3ライフ（生命・生活・人生）に寄り添い、製品の品質向上へ努めてまいります。

LP バリフレックス EVO

ご使用状況

使用期間：24ヶ月
 ご使用者：中活動、65kg
 破損内容：ヒールブレードをとめているボルトが破損

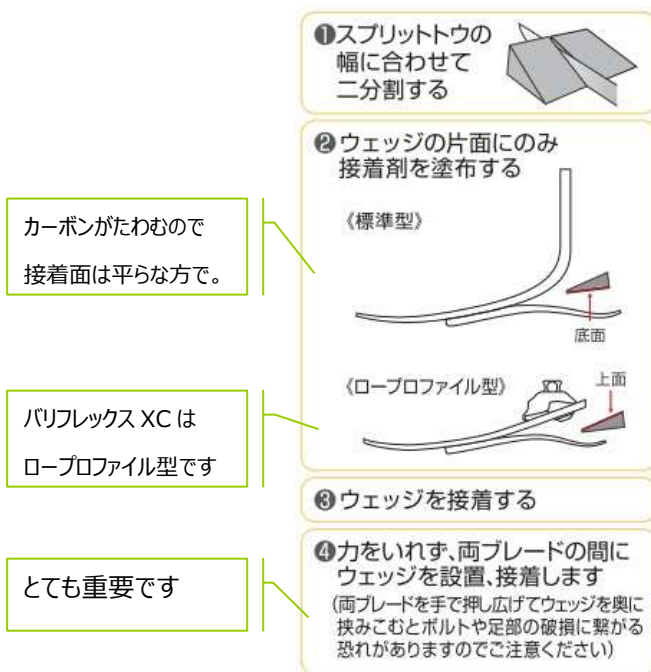


考えられる原因

- ① ヒールウェッジをヒールブレードとフットブレードの間に無理やり押し込んで設置されていた。これにより、ヒールブレードをとめているボルトに負荷がかかり破損してしまった。
- ② フットブレードにウェッジが適切に接着されておらず、ウェッジが前方へ移動し、ボルトに負荷がかかり破損した。

テクニカルアドバイス

今回はウェッジの取付けが原因で破損を引き起こしていました。正しくウェッジを取り付けることは、とても重要です。改めて正しいウェッジの取付方法をご案内いたします。取扱説明書やウェッジのパッケージでもご案内しています。



ワンポイントアドバイス！

フレックスフットは人体が持っている「ロッカー機能」を代償する役割を持っていて、カーボンは厚みが微妙に変化しています。ウェッジを入れることで、しなりの位置や厚み、てこの長さが変わり、かかとの硬さを調節できるのです。なので、ウェッジを使用するときは、適切なかかとの硬さを得るため正しい位置で固定することが必要です。



スーパー HIROSHI